

## 令和元年度 小牧市民健康づくり新規事業

1 ロタウイルス予防接種費用の一部助成 新規

## (1)目的

乳幼児の多くが感染するロタウイルスが原因の急性胃腸炎は、重症化することで入院に至る場合がある。ロタウイルス予防接種費用の一部を助成し、保護者の経済的負担を軽減することで接種しやすい環境をつくり、乳幼児の急性胃腸炎の重症化を防ぐ。

## (2)事業概要

生後6週から32週までの乳児の保護者に対し、ロタウイルス予防接種費用の一部を助成する。

1価ワクチン 接種の方	生後6週から24週までの乳児が対象 2回接種 1回接種につき助成額4,500円
5価ワクチン 接種の方	生後6週から32週までの乳児が対象 3回接種 1回接種につき助成額3,000円

2 風しんに関する追加的対策事業（風しんの第5期の定期接種）新規

## (1)目的

現在の風しんの発生状況等を踏まえ、予防接種法に基づき実施している1期・2期の定期接種に加え追加的対策として、抗体保有率の低い世代の男性に対する抗体検査、予防接種の実施をすることで風しんの感染拡大防止を図る。

## (2)事業概要

令和元年度から令和3年度末までの3年かけて集中的に取り組む、昭和37年4月2日生から昭和54年4月1日生までの男性を対象に無料クーポン券を配布し、抗体検査を実施、その結果十分な量の抗体がない方に対し予防接種を実施する。

### 3 骨髄提供者等助成金交付

新規

#### (1)目的

骨髄提供者及び提供者が勤務する事業所に対して、経済的支援により、提供者等の負担を軽減し、骨髄移植の推進を図る。

#### (2)事業概要

骨髄・末梢血幹細胞提供日に、小牧市内に住所を有し、日本骨髄バンクを通じて骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者と、骨髄提供者が勤務している国内の事業所（官公庁等を除く）に対し、助成を行う。

助成金の交付の対象となる経費は、骨髄等の提供のための健康診断に係る通院及び、自己血貯血に係る通院、骨髄等の採取に係る通院又は入院、その他骨髄等の提供に関し、骨髄バンクが必要と認める通院又は入院である。

助成対象者	助成額
骨髄提供者	通院又は入院 1 日につき 2 万円 上限 7 日分
事業所	通院又は入院 1 日につき 1 万円 上限 7 日分